

2026年6月5日作成 Ver.1.3

《情報公開文書》

長崎大学病院・歯科麻酔科が管理した緊急手術症例の検討

研究の概要

【背景】

近年、ご高齢の方や持病をお持ちの方で、お口の外科手術（口腔外科）を緊急で受ける方が増えています。この手術は、出血や腫れによって空気の通り道（気道）が塞がれてしまうのを防ぐために行うものが大部分を占めています。特に、顔や首のまわりに強い感染症（膿がたまるなど）がある場合、糖尿病や腎臓病などの持病（併存疾患）が重いと、手術中や手術のあとに血圧が急に下がったり（循環抑制）、呼吸がうまくできなくなったりする（呼吸器合併症）危険性が高まり、状態が急変しやすくなります。

現在、長崎大学病院歯科麻酔科では、緊急手術を行う際、一人ひとりの患者さんに合わせて「いつ手術をするか」「どうやって空気の通り道を確保するか」「どの麻酔を使うか」といった計画を立てています。しかし、「コントロールが難しい糖尿病」や「透析が必要な重い腎臓病」、あるいは「年齢による体力の衰え」が、手術中やその後のトラブル（併発症）にどのくらい影響を与えるのか、客観的な判断基準がまだ世界的に確立されていません。そのため、病院へ搬送・到着してから手術までの短い時間と限られた検査結果だけで、急いで麻酔の方法を決めなければならないのが現状です。

そこで、手術前の持病の重さと、麻酔中や手術後に起きるトラブルとの関連を明らかにできれば、より客観的な基準を作ることができます。これにより、緊急時でも迅速かつ、より安全な麻酔の計画を患者さんに提供できるようになると考えています。

【目的】

本研究は、お口の緊急手術を受けられた患者さんの「病院に来られた時から麻酔が終わるまで」の記録を分析します。それにより、患者さんの持病の重さと、麻酔中に起きる血圧の低下や息苦しさなどのトラブル（併発症）にどのような関係があるかを明らかにすることを目的としています。

【意義】

持病の重さと麻酔中のトラブルの関係が分かれば、「どのような持病が、どのくらい重くなると、手術中に危険な状態になりやすいか」が予測できるようになります。時間の限られた緊急手術の前でも、すばやく客観的に患者さんの状態を評価できるようになり、より安全で効率の良い麻酔計画を立てられるようになるという大きな意義があります。

【方法】

この研究は、長崎大学病院歯科麻酔科だけで行う「過去のカルテの見直し研究（後ろ向きコホート研究）」です。過去 15 年間に、当院の歯科麻酔科が全身麻酔を担当した緊急手術の患者さんの診療記録（カルテ）を使用します。新しく検査などを追加することはなく、過去のデータから、手術前の持病の有無やその重症度、そして麻酔中やその後に起こった心臓・血管・呼吸のトラブル（併発症）のデータを集めて分析します。

対象となる患者さん

2011 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に長崎大学病院 歯科麻酔科が口腔外科より依頼され、緊急手術の全身管理を担当した患者

研究に用いる情報**●研究に用いる情報**

下記の情報を診療録より収集します。

- ・ 患者背景：性別、年齢、既往歴
- ・ 臨床検査（術前検査時）：血球数、Hb、血小板、PT、APTT、Na、Ca、Cl、P、AST、ALT、ALP、 γ -GTP、LDH、BUN、Cre、総蛋白、Alb、CRP
- ・ 画像検査（術前検査時）
 - 胸部 X 線（縦隔への炎症の波及の有無）
 - （造影）CT（上気道の炎症による気道閉塞の程度）
 - MRI（上気道の炎症による気道閉塞の程度）
 - パノラマ X 線（顎骨炎症の波及の範囲）
 - デンタル X 線（炎症の原因歯の特定）
- ・ 麻酔記録：診断名、術式、手術時間、麻酔時間、気道確保方法、麻酔管理方法、麻酔経過、麻酔サマリ
- ・ 術前の併存疾患の重症度
 - 1) 糖尿病の重症度（HbA1c の値による重症度評価）
 - 2) 腎疾患の重症度（透析の有無）
 - 3) 呼吸器疾患の重症度（術前の酸素投与の有無）
 - 4) 循環器疾患の重症度（高血圧症、虚血性心疾患の有無）
 - 5) その他の疾患の重症度
- ・ 麻酔周術期の併発症状の発症の有無
 - 1) 不整脈や敗血症に伴うショック伴うような循環抑制症状の有無
 - 2) 低酸素血症（ PaO_2 60Torr 以下）を伴うような上気道閉塞および気道炎症に伴う呼吸不全症状の有無

本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

情報の利用開始予定日

本研究は 2026 年 6 月 11 日より「研究に用いる情報」を利用する予定です。	
あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。 ご連絡のタイミングによっては対象者から外せない場合もあります。 あらかじめご了承ください。	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2026 年 9 月 30 日	
研究実施体制	
研究責任者	所属：長崎大学病院 歯科麻酔科 氏名：倉田 眞治 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095（819）7714
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	
【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】 長崎大学病院 歯科麻酔科 倉田眞治（研究責任者） 〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号 電話：095（819）7714 FAX 095（819）7715	
【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く） 苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200 受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）	